

～西中学校の通知表の見方について～

中学校の各教科の評価は、各教科における評価基準に照らし、『絶対評価』で観点別に評価を行い、それをもとにして5段階の評価をつけます。『絶対評価』とは学習の目標に対して一人ひとりがどこまで到達したかを見るものです。

自らの学習状況に気づき、自分を見つめ直す資料としてとらえ、学習の改善や生き方の確立に結びつけていけるようにしましょう。

1. 各教科

各教科で、観点別に3段階（「A」「B」「C」）で評価します。

観点別評価の資料を総合して、5段階（「5」「4」「3」「2」「1」）の絶対評価をします。

(1) 各教科の観点項目（教科によって異なります）

- ① 知識・技能
- ② 思考・判断・表現
- ③ 主体的に取り組む態度

(2) 観点項目の評価の表し方

各教科の評価の基準に照らして、以下の3段階で評価します。

{	A	：十分に満足できると判断されるもの
}	B	：おおむね満足できると判断できるもの
}	C	：努力を要すると判断されるもの

(3) 観点別評価のもとになる資料

- 授業での観察・評価（学習意欲・技能・発表内容等）
- 提出物・ノート・レポート・作品等
- 定期テスト・小テスト等
- 自己評価等

(4) 教科の評定

観点別評価の資料を総合して、5段階の絶対評価（目標に準拠した評価）で表します。

<評定について>

- 評定5　：十分に満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの
- 評定4　：十分に満足できると判断されるもの
- 評定3　：おおむね満足できると判断されるもの
- 評定2　：努力を要すると判断されるもの
- 評定1　：一層の努力を要すると判断されるもの

2. 総合的な学習の時間

「通年の評価」として、3学期に「文章」で評価します。

3. 道徳

「通年の評価」として、3学期に「文章」で評価します。

4. 通信欄

「1年間を振り返って」の欄は3学期のみ記入いたします。尚、「家庭から」の欄は学期ごとの記入をお願いいたします。